

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	宮崎県	市町村名	みやざき 宮崎市	地区名	みやざき市の 宮崎市田野地区(3期)	面積	235 ha
計画期間	平成	28	年度	～	平成	30	年度
				交付期間	平成	28	年度
					～	平成	30
							年度

### 目標

大目標:自然豊かな地域で活動的に健康で暮らせる魅力あるまちづくり

目標1:安全で安心して歩いて暮らせるまちづくり

目標2:若者の地区内定住促進による地域全体で高齢者を支え合えるまちづくりの実現及び地域医療体制の強化

### 目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

【現況】

宮崎市田野町は宮崎市中心部から約14kmに位置し、町土の大半は山林で、山地の合間に平坦な台地が1～2kmの間隔をもって畑地に拓かれている。農林業の盛んな地域で、肥沃な畑地では漬物大根・里芋・葉タバコ・お茶等が生産されており、宮崎市中心部に近接しながらも豊かな自然環境を保っている。また、交通の利便性を活かして自動車部品や航空機部品を製造する企業の立地も進んでいる。  
人口は、平成7年の約12,400人をピークに減少に転じ、平成27年には合併時の人口(11,882人)と比較し6.1%減の11,158人となっている。また、合併後の10年間で、0～14歳の年少人口が5.8%減(1,585 1,493)、15～64歳の生産年齢人口が14.2%減少(7,639 6,558)している一方で、65歳以上の老年人口は16.9%増加(2,658 3,017)し、人口の27.9%(全市24.7%)が高齢者と高齢化が進んでいる。

【まちづくりの経緯】

合併前は区域内を東・西・南・北・中央の5地区に分け、各地区の自治公民館を単位とした活動(清掃・運動会・まつり等)を実施してきた。  
平成18年1月宮崎市と合併し、宮崎市田野町となる。  
平成19年3月市民と行政が協働して田野区域のまちづくりに取り組むための「田野まちづくり協議会連絡会議」を設置し、この組織を基盤として、住民自らが地域づくりに取り組んでいる。  
平成26年2月に市民まちづくり団体「TANOしゅちゃが田野！」が発足し、住民の暮らしの多種多様なニーズに応える地域主体のまちづくりの取組みの機運が高まっている。  
平成27年4月から宮崎市立田野病院と、併設の宮崎市介護老人保健施設「さざんか苑」の運営を宮崎大学に委託した。(国公立大学法人が病院規模の医療機関の指定管理者となるのは、全国初。)

【都市再生整備計画の経緯】

1期計画では定住化の促進及び安全・安心に暮らせるまちづくりを目標とし、平成20～24年度に都市基盤施設の整備を実施した。平成24年度の事後評価において、良好な生活環境の創出や定住化促進等の効果発現状況を確認し、安全・安心に暮らせるまちづくりの継続や都市基盤施設の更なる充実を図るとい、今後のまちづくりの方針を示した。平成25年度のフォローアップにおいては、今後も継続的な取組みが必要としている。  
2期計画では1期計画の目標を引継ぎ、平成25～27年度に都市基盤施設の整備に加え、地域コミュニティの活性化を図る事業を実施した。  
当該地区の人口減少傾向は、収束に向っているものの、高齢化は依然進行しているため、定住化の促進に加え、高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるよう、3期計画で都市基盤を整備する。

課題

平成18年に合併した田野町は、都市基盤整備による住環境の向上により、地域拠点として定住化を促進すると共に、持続的に地域で安心して暮らせるまちづくりを進める必要がある。  
人口推計によると、2030年には人口が1万人を割り込み、高齢化率は34.1%となる。今後も増加が見込まれる高齢者が、地域において活動的に暮らせるとともに、助けが必要な高齢者に対して、医療・福祉とまちづくりとの連携等により、地域全体で生活を支えることができる集約した社会の構築や、災害時など「いざ」というときに高齢者等交通弱者が安全に歩いて避難できる歩道ネットワークが必要である。  
高齢者を支える世代である生産年齢人口の減少が顕著であるため、当地区の人口が減少するなかで、今後の生産年齢人口の減少を抑制する必要がある。  
当地区の人口の減少傾向に歯止めをかけ定住化を促進するためには、公共交通機関の利便性の向上や、土地区画整理事業による良好な住環境の形成を図るとともに、市民活動を活性化させ、地域住民一人一人がお互いに助け合うことで、地域コミュニティの維持・再生を図り、住みよい環境を整備する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

第四次宮崎市総合計画(平成25年策定)では、田野町域の基本目標として「市民が主体となったまちづくり」、「自然と共生し快適に暮らせるまち」、「ともに支え合い、安全で、安心して暮らせるまち」、「活気があふれ、いきいきと働けるまち」、「郷土を誇りに思い、心豊かな人が育つまち」を掲げている。  
宮崎市都市計画マスタープラン(平成25年策定)では、田野町域を「地域拠点」、「文化・歴史拠点」、「スポーツ・レクリエーション拠点」、「物流・工業拠点」、「防災支援拠点」と位置づけ、実現するための整備・誘導方針として、「商業・業務、身近な公共公益、文化機能等の集積」、「地域の歴史資源を活かした交流促進と文化・歴史の情報発信、体験・交流の場等となる歴史拠点の整備」、「総合運動公園の整備・充実や、レクリエーションを通した癒しと交流の拠点整備」、「良好なアクセス環境を活かした物流・工業拠点の整備」を図ることにしている。

### 目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
JR田野駅の1日平均乗車人数	人	JR田野駅の一般・定期を合わせた1日あたりの平均乗車人数	旧田野町の人口、JR田野駅の利用者ともに近年の傾向が減少基調にある中で、本計画による安全・安心に歩いて暮らせるまちづくりや定住化の促進による田野駅へのアクセス向上により、利用者の維持を目指す。(H25実績利用者:652人、H27推計利用者:672人)	672	H27	672	H30
居住人口	人	田野町域の居住人口	宮崎市田野町、都市再生整備計画区域内の人口ともに近年の傾向が減少基調にある中で、都市基盤の整備や快適な居住環境の整備により定住化を促進し、減少幅の半減を目指す。	11158	H27	11093	H30

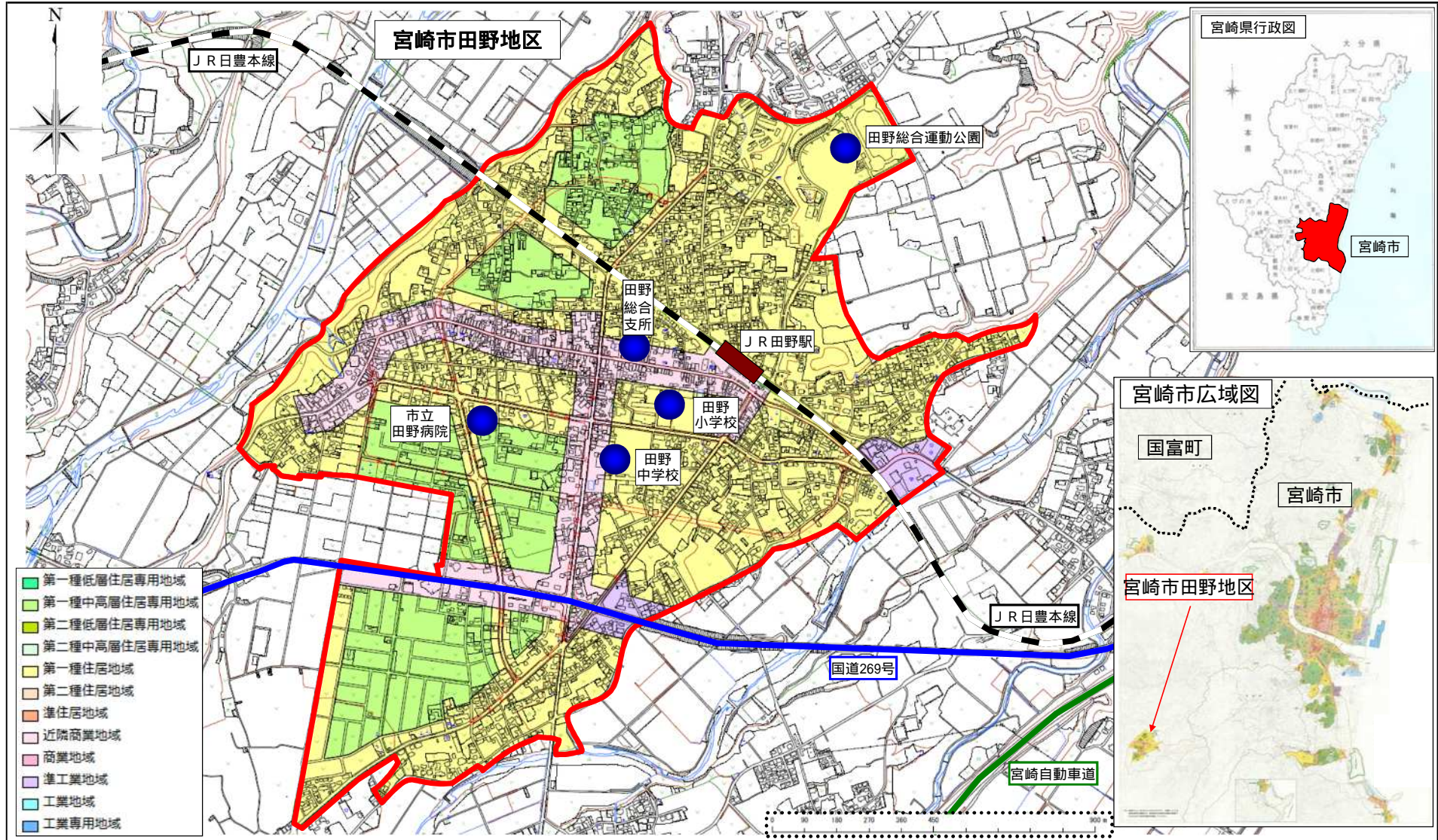
## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【安全で安心して歩いて暮らせるまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者が危険性を感じることが少なく、ゆっくり道路を横断できるような安全で安心して暮らせる居住及び生活環境を確保するため、通過交通を排除する道路を整備する。</li> <li>・市民に健康維持のための「歩き」を推進するため、安全で安心して歩ける歩行空間を確保し、連続性のある歩道ネットワークを形成するバリアフリー化された歩道整備を行う。</li> <li>・防災・減災力を高めるため、災害時の高齢者の避難にかかる時間や避難経路を把握し、地域にあった防災を考える。</li> <li>・歩くことによる健康づくりを推進するため、ウォーキングを実施する。</li> <li>・田野駅の利用促進に寄与するため、ライトアップや住民参加による展示を実施する。</li> </ul>	<p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南原通線(街路)</li> <li>・明神原通線(道路)</li> </ul> <p>関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東桜町駅通線(道路)</li> <li>・発災型防災訓練事業</li> <li>・里山ウォーキング事業</li> <li>・田野駅活性化事業</li> </ul>
<p>【若者の地区内定住促進による地域全体で高齢者を支え合えるまちづくりの実現及び地域医療体制の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立田野病院へのアクセスを向上させることで、地域防災力を強化し災害時等において市民の安全・安心を確保するため、病院と総合運動公園(広域避難所)を結ぶ道路を整備する。</li> <li>・定住化の促進を図るため、都市基盤施設の整備による快適な居住環境を整備する。</li> <li>・地域住民の防犯・防災意識の高揚を図るとともに、高齢者の見守り活動を推進するため、高齢者団体と連携し防犯パトロール等の活動を実施する。</li> <li>・高齢者相互及び世代間の交流を促進し、ともに支え合うコミュニティを形成するため、地域住民が集う場を設ける。</li> </ul>	<p>基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南原通線(街路)</li> <li>・南原2号街区公園(公園)</li> </ul> <p>関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南原土地区画整理事業(区画整理)</li> <li>・防犯・防災事業</li> <li>・生き生き健康づくり事業</li> </ul>
<p>その他</p> <p>【継続的な活動】</p> <p>都市再生整備計画をホームページで公開し、事業目的・意識の共有化を図り、住民協働のまちづくりに取り組む。</p>	



都市再生整備計画の区域

宮崎市田野地区(3期)(宮崎県宮崎市)	面積 235 ha	区域 宮崎市田野町あけぼの1丁目、2丁目、3丁目、4丁目の全部と宮崎市田野町甲、乙の一部
---------------------	--------------	---





みやざきしたの き みやざき みやざきし  
宮崎市田野地区(3期) (宮崎県宮崎市) 整備方針概要図

目標	自然豊かな地域で活動的に健康で暮らせる魅力あるまちづくり	代表的な指標	JR田野駅の1日平均乗車人数 (人)	672 (平成27年度)	672 (平成30年度)
			居住人口 (人)	11,158 (平成27年度)	11,093 (平成30年度)
			( )	( 年度)	( 年度)

